

青木さん 今野さん 齊藤さん 田中さん 坂口さん 小笹さん 和田さん

足寄高7人 国公立大合格



国公立大に合格した(左から)今野さん、田中さん、小笹さん、坂口さん、和田さん、齊藤さん、青木さん

過去20年で最多

【足寄】足寄高校(榎木伸司校長、生徒170人)の3年生7人が、道内の国公立大に推薦で合格を果たした。現役生の国公立大進学7人はここ20年で最多。榎木校長は「進路指導の目標でもある、より高みを目指す自己実現の支援態勢づくりがよい結果を生み出した」と喜んでいる。

合格者は札幌市立大看護学部(青木玲奈さん、小樽商科大に今野礼任さん、道教育大釧路校に齊藤由光さんのほか、釧路公立大経済学部には田中巨入さん、坂口美結さん、小笹廉さんと和田莉緒菜さんの4人。

青木さんは「看護について学び、地元で貢献できるようにになりたい」、今野さんは「地方の活性化を担っているよう経済と法律を学びたい」、齊藤さんは「子どもたちに良い影響を与えられるよう、いろいろなものに挑戦したい」と抱負を語った。

釧路公立大でも学友となる4人は、田中さんが「将来は足寄に戻り仕事したい。大学で自分の考えを深めていく」、坂口さんは「地域活性化などを学びイベントを企画する仕事してみたい」、小笹さんは「大学に行かせてくれる親に感謝して学生生活を送る」、和田さんは「釧路の人と関わりを持つようなことを大学

ステッカーで安心宣言

広尾町商工会 コロナ対策の飲食店に配布



飲食店の入り口などに貼られている安心宣言ステッカー

「やっつけていきたい」と希望に胸を膨らませている。3年B組担任の加藤瑞樹教師は「入学時から大学進学を目指していた生徒たちで、勉強や部活に取り組む姿勢は素晴らしい」と努力をたたえる。また、公設民営塾「足寄町学習塾」と連携し情報共有などを図ったことで進学はもろろん就職でも生徒が力を発揮でき

た「榎木校長とする。同校では3年生58人のうち、13日現在で52人が進路を決定(進学27人、就職25人)。このうち町内企業への就職は10人。一般入試で大学進学を目指している生徒もいる。(折原徹也)

業務は道の駅大樹での特産品光情報案内時間は午前8時45分(休憩0.5日曜、祝日おシフト制。賞金43000円で入がある。社会加入する。希望会事務所(町役3階)に顔写書を持参する。は町商工会(6・2126)

ローランドの恩師

田口 耕平

エッセー教室の講師として、受講生には「ベット」と孫と自慢話は書かないように言っている。時と場合によるが、ベットも孫も溺愛が過ぎ、自慢話に傾きがちだった。要は、他人の自慢話など誰にも聞きたくも読みたくなかった。

もちろん、私もその戒律を守ってきたのだが、今回は覚悟を持ってその禁を破ろうと思

冬休み前の最後の授業。私は「ローランド・ゼロ」(宝島社)という漫画を手に教壇に立っていた。「私になぜ、この本を持っているのか。次



の選択肢から選びたまえ。①ローランドのファンだから②ローランドの店の黒服だったから③ローランドの恩師だから。さて、どれと宣(のたま)うた途端にチャイムが鳴った。

驕然とする教室。不敵な笑みを浮かべ、私は教壇を下りる。「先生、今の正解はあるんですか?」と声が掛かる。「もちろん」。さらに不敵な笑みを浮かべ

「正解はローランドと、ミカンですか、お正月に彼の恩師だから」。ほそりつぶやく私の声に、生徒たちの「スゲー」という歓声が覆いかぶさる。ムフフ。

実は、この漫画の台本

(帯広柏葉高校教諭、音更町)

【広尾町商工会(齊藤政明会長)は、新型コロナウイルス対策の備品などを購入した町内飲食店に対し支援金を交付し、十分な対策を行っている対象店には「安心宣言ステッカー」を配布している。

札内支所に

番号発券機

感染防止対策で

【暮別】町は新型コロナウイルスウィルス感染防止対策の一環で、札内支所に番号カード発券機などの窓口ナビゲーションシステムを導入した。コロナ対策に加え、スムーズな窓口対応につながる」と期待される。

農村部も含め町民の約7割が利用しているとみられる同支所の窓口には、少ない日でも120人、多い日

コロナ対策として導入された番号カード発券機



町商工会は町の支援を受け、昨年4月1日から今年1月末までに導入した備品や経費などについて、10万円を上限に支援金を交付。申請期間は昨年12月21日から。

には600人訪れる。これ来庁者に番号順番が来るよび出していか新たに導入カード発券機表示する電子発券機のうち・証明、もうや相談、マニュアル関係としてから出されり、順番が並と音声案内で事業費は約1原田雅則